



泉 佐野市人権のつどいが開催されました

12月6日(土)、エブノ泉の森小ホールにおいて「泉佐野市人権のつどい」が開催されました。第一部では、本市出身の漫画家・講演家であるオサさんによる「得意を活かす生き方」と題した講演をいただき、また第二部では本市小・中学生の人権作品の表彰や発表などが行われました。



企業版ふるさと納税に対する感謝状を贈呈

株式会社初田製作所様より企業版ふるさと納税により「高性能送水装置セット（2セット）」および現金寄附を賜ったことに対し、10月14日(火)に感謝状の贈呈が行われました。林野火災や大雨による河川の氾濫、アンダーパスなどの冠水時の排水対応などに備える資機材として活用させていただきます。



ベトナムテト2026大阪りんくうアイスパーク

12月8日(月)、一般社団法人日本ベトナム商会のみなさんが、りんくうアイスパークで1月24日(土)・25日(日)に開催の「ベトナムテト2026大阪りんくうアイスパーク」を報告するため、市役所を表敬訪問されました。



スポGOMI大会 in 泉佐野が開催されました

12月7日(日)、「ゴミ拾いはスポーツだ!」を合言葉に、チームで力を合わせて制限時間内にゴミを拾い、その種類と量でポイントで競い合う「第5回 スポGOMI大会 in 泉佐野」が、りんくうタウン駅周辺で開催され、今年もたくさんの方に参加していただきました。

「泉佐野農業祭～実りのフェスティバル～」が開催されました

12月6日(土)、「泉佐野農業祭 ～実りのフェスティバル～」が、今年は場所をりんくうタウンのアイスパークに移して開催されました。このイベントは、生産者と消費者の交流を通じて、市民に安心・安全で良質な地場農産物をPRするとともに、農業の振興と賑わいのあるまちづくりを目的に開催しています。



今回の農業祭も、各ブースで購入した金額に応じて「さのぼ」をプレゼントするスタンプラリーがあり、全国各地から出店いただいた「特産品相互取扱協定」自治体の各ブースは長蛇の列となっていました。また、全国から「ふるさと逸品協定」締結先自治体の特産品の販売ブースもありました。

ステージでは、「ひねのこども園」の園児のみなさんによるオープニング合奏や「泉佐野緑の少年団活動報告」「ミナトレンヂ&フラダンスのライブ」「演歌ステージ」「よさこい」の他、「協定締結自治体の特産品が当たる抽選会」などもあり、多くの参加者で賑わっていました。





災害救助物資の供給に関する協定を締結

12月10日(水)市役所においてプラス株式会社ジョイントテックスカンパニーおよび株式会社スクールゴーと「災害救助物資の供給に関する協定」の締結式を行いました。この協定は、大規模災害の発生時に救助物資などの供給を迅速かつ円滑に行うことを目的として締結されました。



泉佐野市長生会連合会が市長と懇談会

12月9日(火)、泉佐野市長生会連合会との懇談会が行われました。輪投げ大会などの活発な活動を行うことで会員数が増加しており、大阪府老人クラブ連合会から表彰されたことを市長に報告されました。



スポーツ大使の一森選手GKクリニックが開催

12月13日(土)、泉佐野市南部公園グラウンドにおいて、本市スポーツ大使の一森 純 選手スペシャルGKクリニックが開催され、一流ゴールキーパーをめざすたくさんの子もたちが参加していました。また、2025 ICHIMORI CUP U-10、U-12の試合も同時開催され大変賑わっていました。



泉佐野市文化協会へ感謝状を贈呈

12月10日(水)、泉佐野市文化協会様より、チャリティイベントなどの活動で集められた募金を令和6年能登半島地震災害義援金としてご寄付をいただき、市長より感謝状の贈呈が行われました。



セレッソ大阪サッカーファミリープロジェクト

12月15日(月)、長坂小学校において本市とサッカーJ1チームのセレッソ大阪との協同プロジェクト「泉佐野市サッカーファミリープロジェクト」が開催され、2年生にサッカー教室を開いていただきました。



eスポーツ ゲームクリエイターアカデミーが開催

12月13日(土)・14日(日)の2日間、泉佐野オチアリーナにおいて「eスポーツ ゲームクリエイターアカデミー2025冬」が開催されました。本イベントは、職業としてのeスポーツを学ぶことができる職業体験型イベントで、「泉佐野市長杯」のeスポーツ大会も同時開催されました。



安松幼稚園が寄付を贈呈

12月19日(金)、安松幼稚園の園児のみなさんが、市役所に寄付を届けに来ていただきました。園児のみなさんから千代松市長に寄付と花束が手渡されたほか、歌の披露もあり、市長からはお礼に感謝状の贈呈がありました。



秋田県大館市の石田市長が市役所を表敬訪問

12月16日(火)、本市と特産品相互取扱協定を締結している秋田県大館市の石田市長が泉佐野市役所を訪問し、ふるさと納税の取組をはじめ、お互いの市政についての意見交換を行いました。



登別市でのスキー体験・交流会の報告会

市内小・中学生から募集し、昨年12月25日(休)～27日(土)に北海道登別市の「サンライバスキー場」で実施したスポーツ交流事業「スキー体験」の報告会が1月7日(休)に市役所で開催され、参加したみなさんからスキー体験と登別市の子もたちとの交流事業の報告が行われました。



新年互礼会で本市の今年の漢字が披露

1月4日(日)、エブノ泉の森レセプションホールで開催された「令和8年 泉佐野市新年互礼会」において、本市の今年の漢字「飛」を書道家の中村紫苑先生に力強く書いていただきました。本市が大きく飛躍できる年になるようにとの願いから、「飛」の漢字となりました。

駅前にイルミネーションが登場

昨年末から年明けにかけて、南海泉佐野駅前とJR日根野駅前にイルミネーションが登場しました。冬空の下、幻想的なイルミネーションが駅前ロータリーを暖かく包み、夜景を彩っていました。



南海泉佐野駅前▶



▲JR日根野駅前

いずみさの検定特別顧問の山本浩之さんも参加！

「第13回 いずみさの検定」の表彰式が開催

11月3日(祝)に実施された「いずみさの検定」には、1級から3級までのべ159人が受験し、81人が合格されました。その中でも各級の高得点で、優秀な成績を収められた人に対し、12月14日(日)に市役所において表彰状といずみさの通(認定証)が贈呈されました。

表彰式には、いずみさの検定特別顧問である、フリーアナウンサーの「ヤマヒロ」こと山本浩之さんにもご出席いただきました。



山本さんからの表彰状の贈呈があり、各受賞者のみなさんはとても喜ばれていました。また表彰式の後には、「さのテレ！」や山本さんのYouTubeチャンネルの取材なども行われ、「いずみさの検定」および本市の魅力を広くPRしていただきました。

